

## 第 1 2 期レイカディア大学地域貢献活動アンケート調査のまとめ

第 12 期サポートの会  
地域活動部会アンケート委員会

## 1. はじめに

レイカディア大学は、滋賀県に在住する社会参加意欲の高い高齢者が、明るい長寿社会の創造を目指し、仲間と語らう中で、新しい知識・教養・技術を身につけ、地域の担い手として活躍できるよう支援している場です。

この調査は、レイカディア大学と協働して学生の支援を行うサポートの会の地域活動部会が、草津キャンパスの卒業生に対し毎年アンケート調査を実施しているもので、今年が 8 回目となります。調査の目的は、地域で活躍している卒業生の地域貢献活動実態把握と、存在意義を明らかにするために実施しています。

調査期間は例年、4 月～3 月の 1 年間を対象としていましたが、コロナ禍による卒業時期の延期があったため、前期（1 1 期）と今期（1 2 期）は 1 0 月～9 月の期間に変更して実施しています。

アンケート調査結果で記載しているように、対象期間においてコロナ感染者数が周期的に増減を繰り返すコロナ禍が長期化している影響により卒業生の地域貢献活動時間は大きく減少しています。但し、一人当たりの活動時間は微減にとどまり、卒業生による根強い地域活動が継続されている実態も確認することができ、本調査の意義があったものと考察します。

## 2. 調査対象

## (1) 対象者数（令和 4 年 1 0 月現在の対象人数\*）

第 4 0 期卒業生 [令和 元年 9 月卒業]	1 1 1 名
第 4 1 期卒業生 [令和 3 年 3 月卒業]	1 0 7 名
第 4 2 期卒業生 [令和 4 年 3 月卒業]	1 0 7 名
対象人員計	3 2 5 名

\*集計は各期・各学科の担当者から報告を受けた人数を基に行っています。

推移（サポートの会の期で表示）

9 期(2019 年)	1 0 期(2020 年)	1 1 期(2021 年)	1 2 期(2022 年)
3 4 0 名	3 3 2 名	3 3 4 名	3 2 5 名

## (2) 調査対象期間

令和 3 年 1 0 月 1 日から令和 4 年 9 月 3 0 日までの 1 年間です。

前述のように、コロナ禍による 4 1 期、4 2 期生の卒業延期のため、今期も前期と同様に半年間後へ変更しています。

### 3. アンケート調査結果

#### (1) 全般について 【表-1】《グラフ1》

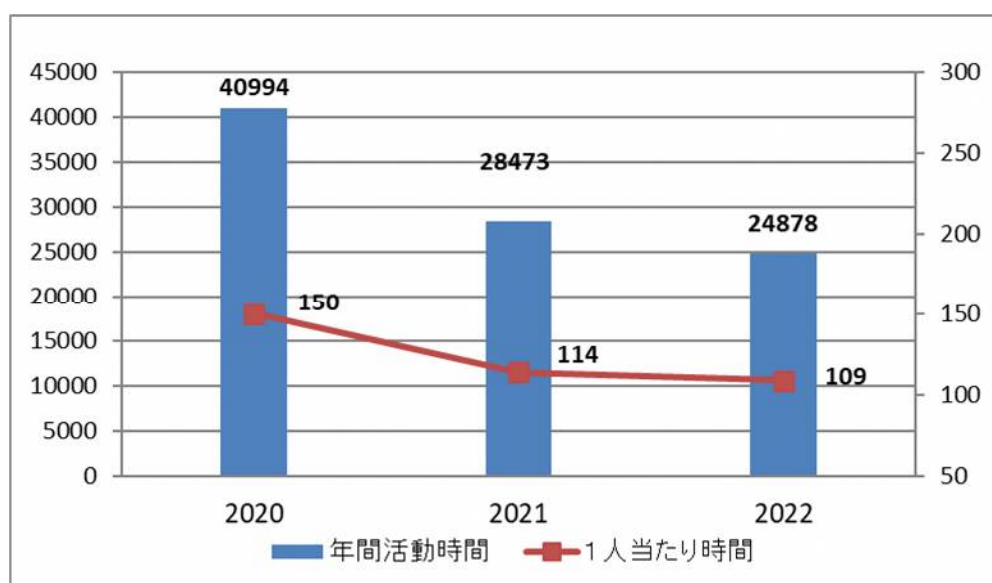
- ・ 今期の対象者数は前期比-9人と減少しました。活動報告者は228人、前年比-21人で92%でした。活動者割合は86%で、前期と同水準を維持し、引き続き地域貢献活動への意欲の高さを示しています。
- ・ 年間総活動時間は24,878時間、前期比87%まで落ち込みました(11期は前期比69%)。長期化しているコロナ禍が活動時間にも大きく影響していることがうかがえます。
- ・ 活動報告者1人当たりの活動時間は109時間、前期比-5時間の微減にとどまっています。コロナ禍の影響を受けつつも、継続して地道に地域貢献活動に取り組まれていることが推測できます。

【表-1】 年間活動時間

	第12期(2022年)				第11期実績 (2021年)	第11期との比較	
	40期	41期	42期	合計		前期比	前期差
対象者数(人)	111	107	107	325	334	97%	-9
活動報告者(人) a	69	84	75	228	249	92%	-21
未活動報告者(人) b	14	8	15	37	42	88%	-5
連絡なし(人)	28	15	17	60	43	140%	17
活動者割合 a/a+b	83%	91%	83%	86%	86%	101%	0
年間活動時間 c	8,106	10,146	6,626	24,878	28,473	87%	-3,595
1人当たりの年間活動時間 c/a	117	121	88	109	114	95%	-5

※参考 第10期実績 年間活動時間：40,994時間 活動報告者：273人 1人当たりの年間活動時間：150時間

《グラフ1》 年間活動時間の推移



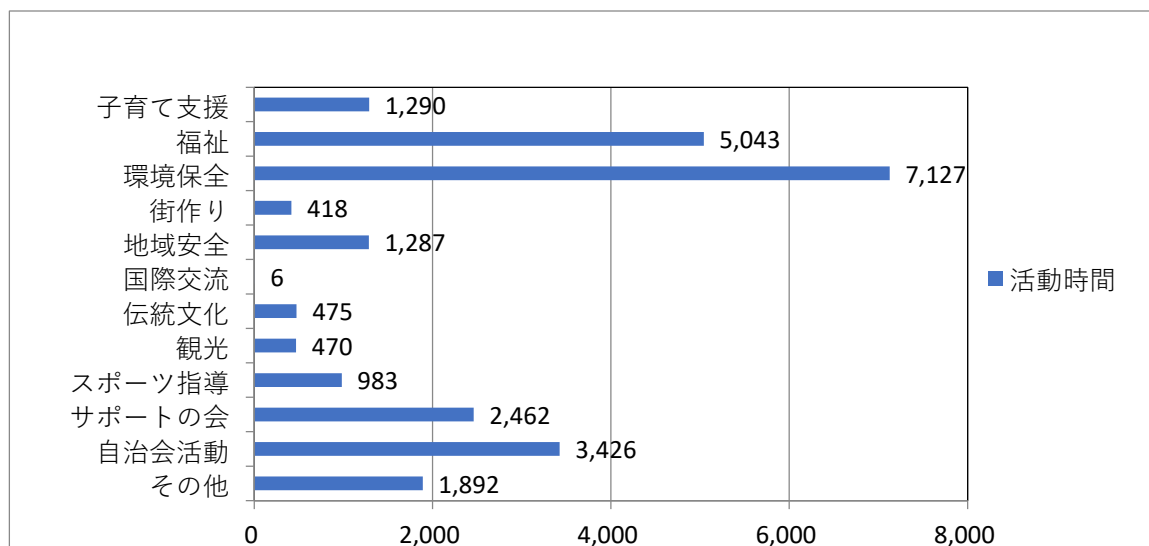
(2) 活動分野別集計 【表-2】 《グラフ2》

- ・例年と同様に、アンケートの選択項目の12の活動分野に分けて集計しました。
- ・前期比（構成比）で増加したのは福祉、環境保全、スポーツ指導の3分野でした。コロナ禍で活動時間全体が減少する中でも野外の活動や福祉施設での活動は影響を受けなかったものと思われます。
- ・一方で大きく減少したのは伝統文化、観光の2分野でした。各地の伝統行事の中止や、観光客の減少が大きく影響しているものと思われます。地域の神社やお寺の氏子、檀家としての活動は継続して行われています。

【表-2】 活動分野別の活動時間・構成比

活動分野	具体的な活動項目例	活動時間	構成比	11期活動時間	11期構成比
① 子育て支援	保育園・小学校での学習支援。学童保育。地域教育協議会での工作指導	1,290	5.2%	1,543	5.4%
② 福祉	福祉施設での慰問活動。福祉施設のイベント開催支援活動。病院・福祉施設での傾聴ボランティア。高齢者・障害者のための自助具製作。高齢者の生活相談。独居老人への給食配達。民生委員等。	5,043	20.3%	4,602	16.2%
③ 環境保全	公共施設の樹木の剪定・除草・清掃。河川清掃。里山保全。公共施設での花壇作り。琵琶湖岸のヨシ刈り。琵琶湖外来魚駆除。桜並木の保全。温暖化対策の啓発活動等。	7,127	28.6%	6,295	22.1%
④ 街作り	商店街役員。街活性化イベント開催の運営支援。観光施設の整備。史跡の保存等。	418	1.7%	810	2.8%
⑤ 地域安全	自衛消防隊員。防犯パトロール。夜回り。児童の登下校時の見守り。児童の登下校時の交通安全指導等。	1,287	5.2%	1,664	5.8%
⑥ 国際交流	国際交流協会役員。外国籍児童への生活支援。在留外国人への日本語指導等。	6	0.0%	170	0.6%
⑦ 伝統文化	神社・仏閣の護持運営員。伝統的祭り(大津祭り、宿場祭り等)の運営委支援。古文書、文化財の調査等。	475	1.9%	1,524	5.4%
⑧ 観光	観光ボランティアガイド。史跡巡りコース作り等。	470	1.9%	907	3.2%
⑨ スポーツ指導	百歳体操。各種スポーツの指導者等。	983	4.0%	1,006	3.5%
⑩ サポートの会	サポートの会の会議、調査、園芸クラブ作業、選択講座の助手活動、サポートの会ボランティアの日参加等。	2,462	9.9%	3,578	12.6%
⑪ 自治会活動	自治会役員。自治会主催の各種活動(住民交流会、防災、環境整備、人権教育等)等	3,426	13.8%	4,043	14.2%
⑫ その他	図書館司書ボランティア。各種学芸の指導者。パソコン指導。囲碁、将棋の指導。図書館、美術館の企画・運営。日本舞踏の指導。写経・書道の指導等。	1,892	7.6%	2,331	8.2%
合計		24,878	100%	28,473	100%

《グラフ2》 活動分野別 活動時間



(3) 学科別集計 【表-3】 《グラフ3》

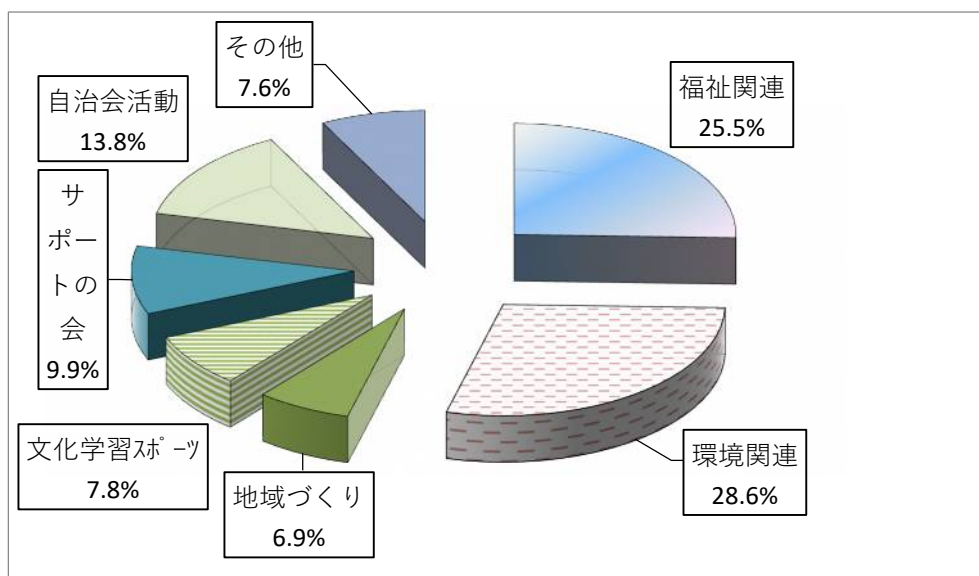
- ・園芸学科は例年通りの環境関連活動と、今期は福祉関連の活動が増加しています。大学で学んだ知識・経験を生かした活動や、福祉活動に多くの時間を充てておられます。
- ・陶芸学科は陶芸の技術のみならず、個人の特技を生かした福祉・環境関連での活動比率が高く、幅広い活動に参加されています。
- ・地域文化学科は、文化活動や福祉関連の活動、さらに自治会活動への積極的な取り組みなど広く地域の活動に貢献されています。
- ・健康づくり学科は民生委員・高齢者支援や児童福祉などの福祉活動に多く携わっておられます。
- ・びわこ環境学科は福祉・環境・地域づくりに多くの時間がかけられています。
- ・各学科とも、大学で学んだ事や個人のスキルを活かして多方面へ活動を広げておられます。

【表-3】 学科別活動時間集計

単位：時間

	園芸A	比率%	園芸B	比率%	陶芸	比率%	地域文化	比率%	健康づくり	比率%	びわこ環境	比率%	合計	比率%	活動分野
福祉関連	204	4	2,196	41	646	33	691	14	2,016	46	580	24	6,333	25.5	①②
環境関連	4,007	70	1,589	30	143	7	424	9	292	7	672	27	7,127	28.6	③
地域づくり	287	5	180	3	207	11	314	6	227	5	490	20	1,705	6.9	④⑤
文化学習スポーツ	351	6	193	4	126	7	585	12	615	14	64	3	1,934	7.8	⑥⑦ ⑧⑨
サポートの会	438	8	688	13	176	9	719	14	292	7	150	6	2,462	9.9	⑩
自治会活動	409	7	244	5	125	6	2,177	44	312	7	160	6	3,426	13.8	⑪
その他	53	1	256	5	509	26	67	1	656	15	351	14	1,892	7.6	⑫
合計	5,748	100	5,346	100	1,930	100	4,977	100	4,410	100	2,467	100	24,878	100	

《グラフ3》 活動分野別 活動時間比率



活動分野集約(12→7)

関連7分野	詳細12分野
・福祉関連	①子育て支援 ②福祉
・環境関連	③環境保全
・地域づくり	④街作り ⑤地域安全
・文化学習スポーツ	⑥国際交流 ⑦伝統文化 ⑧観光 ⑨スポーツ指導
・サポートの会	⑩サポートの会
・自治会活動	⑪自治会活動
・その他	⑫その他

#### (4) サポートの会活動について

サポートの会はレイカディア大学の卒業生で構成されている組織です。大学の存在をより多くの県民に知ってもらう PR 活動や大学事務局・在校生との交流サポートを中心に、学生募集活動の支援・在校生対象のパソコン教室や各種講習会等を開催しています。また、広報冊子を作成し、社会の皆様への情報提供もしています。年に一度「サポートの会レイカディアの日」を設け、在校生および卒業生が参加しての交流的なボランティア活動も行っています。一昨年はコロナ禍で中止せざるを得ませんでした。昨年と今年は規模を縮小しながらも「びわこ地球市民の森」において竹林の伐採作業をすることができました。

長引くコロナの影響で会員全体の活動時間は減少しましたが、1人当たりの活動時間は減少していません。今後ともレイカディア大学および在校生へのサポート活動を軸に、地域への貢献活動を行っていききたいと思います。

#### 4. おわりに

上記のアンケート調査の報告には含めていませんが、在校生を含めた各種の同好会活動（城郭探訪、フォトウォーク、グランドゴルフ、書道、詩吟、囲碁等々）が実施されていて、卒業後も在籍時と同様に在校生・卒業生間のつながりが途絶えることはありません。これらの結びつきがそれぞれの地域で実施されている地域ボランティア活動の継続や拡大に大きく貢献しているものと思われます。

繰り返し押し寄せる新型コロナの流行に翻弄され、今もなおその影響を受け続けています。卒業生の地域貢献活動についても強くその影響を受けたことが本調査の結果からも明らかになりました。しかしながら、そのような状況下でもレイカディア大学の卒業生が地域での貢献活動を粘り強く継続していることも確認することができました。改めまして、この調査により県民の皆様のレイカディア大学に対するご理解が深まり、さらに卒業生および在校生の地域貢献活動への意欲がますます強まるきっかけになるよう祈念します。

最後に本アンケート調査にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

以 上